

(様式1)

## 令和3年度 学力向上を図るための全体計画

学校名	墨田区立第一寺島小学校
校長名	森 村 聡 彦

### 1 本校の学力に関する状況

#### (1) 墨田区学習状況調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・5, 6年理科と6年社会の知識技能を除き、調査学年の全ての教科、観点で全国平均を上回っている。</li><li>・昨年度に引き続き、各学年とも国語の正答率が特に高く、観点の「主体的に学習に取り組む態度」は4つの学年で15ポイント以上、4, 5年生は22ポイントも上回っている。</li><li>・調査学年の全ての教科で、同一集団の経年スコアが上昇している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国語は3観点とも大きく全国平均を上回るなどきめ細かい指導を継続した教科、学年では学習内容の定着がみられているが、ウイークポイントとなっている教科、学年の指導の充実を図る必要がある。</li><li>・5, 6年理科の学力を上げるために、他教科では顕著に現れている「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。授業を工夫して、学習内容への興味関心を喚起していく必要がある。</li></ul>

#### (2) 意識調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・調査学年の全ての学級で学級環境は良好で、全国値を7ポイントも上回る学年もあった。また、授業規律も確立されている。</li><li>・社会性の指標となる規範意識や自己認識も良好である。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・6年生で学習習慣の項目が低かった。学習状況調査では良い結果を出しているものの、卒業までの後期の学習と、中学校へ進学した後に自立して学習に向かう姿勢を養う必要がある。</li></ul>

#### (3) 墨田区学習状況調査や意識調査以外から明らかになっている学習に関する状況

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・高学年児童の規範意識がしっかりと育てられており、学校内の全ての学級が落ち着いて学習に集中できる環境にある。</li><li>・重点的な学力支援が必要な層の児童も、課題に真剣に向き合って学習するため、全体の平均点が底上げされている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・5, 6年生の意識調査では、成功体験や感動体験に高い数値がついていた。他の学年でも同様に、真摯に努力すれば必ず成果は上がるという成功体験を積み重ね、学習に向かわせたい。</li><li>・夏季自由研究について、高学年では創意工夫された作品がほとんど見られなかった。自ら課題を設定し、実証研究する応用力を付けたい。</li></ul>

## 2 本年度の学力向上に関する主な取組

### (1) 学力調査結果D・E層を意識した集中的な支援

#### ○キャリアアップタイムの新設

- ・木曜日の6時間目に設定し、D・E層の児童への算数の補習を行っている。C層以上の児童は別の課題を行う。
- ・6年…小テストを行い、間違えた問題を類似問題で復習。満点の児童は別課題を自主学習する。
- ・3～5年…復習問題を学習する。(ミライシード、ふりかえりシート、東京ベーシックドリル)

#### ○すみだチャレンジ教室(秋期放課後補習)の活用

- ・すみだ教育研究所が開催する補習教室を活用し、現5年生のD層児童12名の基礎学力向上を図る。初回講座では、皆、意欲的に課題に取り組んでいた。この補習による「分かる楽しさ」を成功体験として生かし、自己肯定感の高揚につなげていく。

#### ○パワーアップタイムの継続実施

- ・D・E層の児童に対して、無理のない放課後学習の時間を確保し、補習を行っている。
- ・スモールステップでの学習を積み上げている。

【→オンラインを駆使して会議を精選し、目の前の児童の実態に合った授業準備や教材研究、補習の時間を確保する。teamsを使用して情報連絡、会議記録の共有を行う】

### (2) 読書および家庭学習・自主学習の強化充実

#### ○読書習慣の定着

- ・週3日の朝読書を共通理解のもと、どの学級でも必ず実施する。全校が静寂の中で本の世界に集中する時間を創出し、学習への集中力を育成して読解力の養成に努める。
- ・教室や学校図書館の在庫充実に努める。

#### ○家庭学習での保護者との連携

- ・年間3回2週間ずつの特設「家庭学習パワーアップ週間」を実施する。
- ・日常的に家庭学習課題を課し、保護者との連携で確実に実施する。

### (3) 応用力を身に付ける発展的な学習

#### ○これから先のことを予測する力を育成する

- ・「学んだことから類推する学習」「調べたことを比較する学習」「分かったことを新しい知識として生かす学習」を授業に取り入れた指導計画を立てる。

## 3 「令和4年度 墨田区学習状況調査」における目標

### (1) 目標

- ・全学年全教科の調査値が、これまで通り全国標準スコアを3ポイント以上越えるよう学力の充実を図る。
- ・経年変化比較における前年度からの数値向上を維持する。
- ・学習意欲向上につながる自己肯定感のポイントを、全学年で上げる。